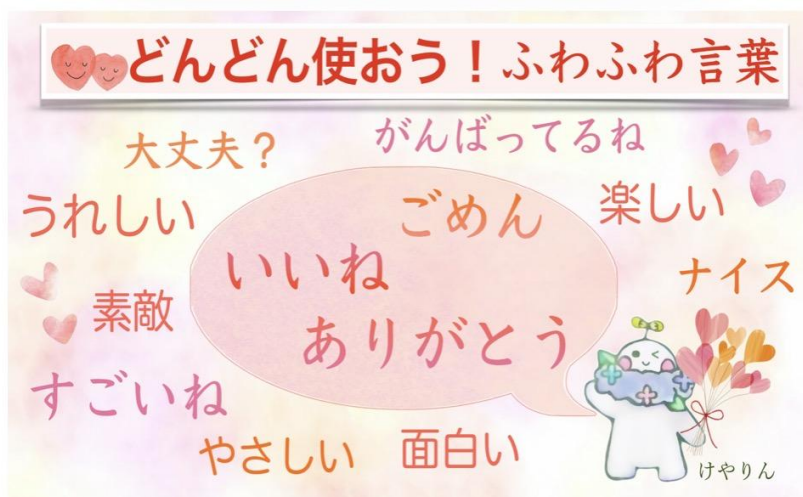


生徒自治に向けて

先日全校集会で、生徒会役員から紹介がありましたが、今年度の「いじめ撲滅運動」のポスターが各クラスで貼りだされていることと思います。「いじめは良くないことだ」ということは、多くの人が理解していると思います。しかし、「いじめをなくすために自分たちに何ができるか」と問われると、すぐに答えるのは難しいかもしれません。人と人のコミュニケーションは言葉を使って行われます。この言葉の使い方、人間関係は大きく変わるのではないかと考えられますね。そこで今年の生徒会役員のみなさんは、生徒のみなさんにアンケートを取って、ポスターを作製してくれました。

また、7/1朝には、生徒会からの発案でiPad クリーンデーが実施されました。これは、定期的にiPad内のデータを見直すことで、これまでの利用状況を振り返り、情報モラルや適切な活用に対する意識を高めることを目的とした取組です。

このように、自分たちの学校生活をより安全で安心なものにするために、生徒が主体となって活動することが、「生徒自治」につながっていきます。一昔前の学校と言えば、「ルールは先生から押し付けられる」という印象がありました。現在のけやき台中学校では、生徒発信でより良い学校を作るための取り組みを行っています。今後もこうして生徒発信の取り組みを継続しながら、みんなでより良いけやき台中学校を実現していきましょう。



なくしていこう! チクチク言葉



令和8年度 生徒会執行部

【生徒会より】

これは、言葉の使い方に関する、いじめ撲滅ポスターです。前の生徒集会でも伝えさせていただきましたが、このポスターは、みなさんへのアンケート結果から出たものをもとに作りました。

「いじめを撲滅する」だけでなく、「お互いに心地よい空間を作る」ためには、「言葉」を考えて選び、どう使うかが、まず大切になってくると思います。誰かと繋がりを持つときに、実際の世界で会って話すとしてもインターネット上のやり取りだとしても、言葉は使い方によっては、心に大きな傷を残します。逆に、よく考えて使うことができたなら幸せや感動、笑顔を生み出すこともできると思います。

そんな「言葉」について、このポスターをきっかけに、自分のことを振り返って、これからに生かしてもらえたら嬉しいです!